

やまがれい  
**山千飯の里**  
**しらやま**

発行

しらやま振興会・白山公民館

越前市都辺町 36-84

Tel 28-1045・Fax 29-2071

s-shinkou@es.ttn.ne.jp

shirayama\_ko@city.echizen.lg.jp

http://www.echizen-shirayama.com

白山地区の人口

世帯数 521 世帯

人口 1,424 人

男 679 人

女 745 人

(R5年10月1日現在)

10/29  
**総合文化祭開催**



特別展：奥野宏樹氏 色鉛筆画展



今年の地区総合文化祭は、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染拡大が心配されている中で、昨年同様、敬老会、健康まつりと文化祭の合同での開催となりました。文化祭当日は天候が心配されましたが、何とか好天に見舞われ大勢の方々に参加いただけたと喜んでおります。今後も、地区の皆さんが楽しんで参加いただけるようなイベントになればと思っていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

(ふるさとふれあい部 瀧見 尚是)



# 白山つれづれ記

## シニアの出演

昭和から平成にかけて、日本は経済失速と少子化で地方の衰退が顕著になり、全国津々浦々で地域活性化が声高に叫ばれるようになった。

当時の地域づくりを象徴する言葉が「よそ者・馬鹿者・若者」だった。地元住民には気づけない魅力の発見、型破りな発想、従来と違う新たな視点が活性化のカギを握るという意味だ。2009（平成21）年に始まった「地域おこし協力隊」も同じ趣旨で20〜30代が7割を占めた。

一部で成功はしたものの、Uターンや県外からの移住・定住は期待ほど進まず「交流人口」の増大へと方針転換した。そこで新たに登場したキーワードが「よそ者・馬鹿者・シニア世代」。発言主は衆院議員12期のベテラン政治家、石破茂さん。政策通として知られ、2014年には初代地方創生大臣を務めた。若者やよそ者頼りでなく、今度は経験豊富な「シニア世代」が立ち上がるべきだという。

概ね60歳以上のシニア世代は祭りや学校行事が盛んで田舎が賑やかで元気だった時代を知る最後の年代。若い世代は「失われた30年」の渦中であって、地方が疲弊した時代を生きてきた。生き生きとした地方、元気のいい故郷の記憶が残るシニアこそ、目指すべき地方創生の姿をイメージしやすいと石破さん。

シニアといっても、家族や病院の世話になる人ばかりではない。健康的で時間的に余裕があり、趣味や人付き合いに意欲的な人も多い。地方創生はそんなシニアの出演を待っている。(山下 裕己)

## 敬老会 ～長寿のお祝い～

75歳以上の方をお招きし、敬老会式典が開催されました。85歳の長寿を迎えられた方、揃って75歳を迎えられたご夫婦に、寿詞や記念品を贈呈させていただきました。



令和5年度 敬老会対象者 : 349人  
 長寿(85歳)のお祝い : 16人  
 金婚(ご夫婦ともに75歳以上) : 9組

## 健康まつり



式典会場にて  
3歳児虫歯のない子の表彰



健康まつり会場にて  
AEDの使い方 講習

## 福祉健康部

今年の健康チェックには、コロナの状況も変わったこともあり、昨年より多い参加がありました。健康に関する知識を高め、体験を通して健康への関心が深まったと思います。これにより、地区民の皆さんの健康増進につなげてほしいと思います。今後も皆さんと共に健康に関する取り組みを進めていきます。

(部長 寺尾 智恵子)

## しらやま学童クラブより

# Happy Halloween!

10月25日(水)に、ハロウィンパーティーをしました。まずは、アニメのキャラクターや、魔女、ドラキュラなどに仮装をしました。その後ハロウィンクイズや6つのミッションゲームにチャレンジ!一人で挑戦したり、チームのみんなと協力し合ったりしながらゲームをクリアすると、お菓子がもらえます。みんなが手作りしたカバンの中はお菓子でいっぱい!子ども達のハッピースマイルが学童中にあふれていましたよ。

Trick or Treat



↑コロコロゲーム



←じゅうじゅうゲーム



健康づくり推進員、医療生協さんによる測定

## 交通安全茶屋

## 安全防災部



11月5日(日)昨年につき、沓掛バス停付近にて交通安全茶屋を開催しました。子どもたち手作りのかわいい安全祈願キーホルダーや、交通安全啓発のチラシ、ドリンクなどを、道行く車に手渡ししながらドライバーに安全運転を呼び掛けました。学童クラブのみなさんと白山駐在所松木巡査には今年もご協力いただき、ありがとうございました。



具体的な事例はどんなもの

水辺と生き物を守る農家と市民の会の取り組み

田んぼファンクラブ事業で説明します。

これは、地域外の人々が、無農薬の田んぼづくりの体験を通し、コウノトリやアベサンショウウオを始めとする多様な生き物が息する白山の自然豊かな原風景を地元の人々と共に、保全再生しようとするものです。

この交流から、白山を訪れる人が増え、地域の経済の活性化にも繋がります。



稲刈り後の集合写真

不法投棄パトロール

自然環境部

10月21日、各区長に事前確認を依頼し、不法投棄場所を重点とした「自然環境パトロール」を実施しました。



巡回した場所は昨年引き続き

- ①小野町の県道沿い
- ②沓掛町から黒川町間の農道沿い
- ③曾原町から粟野町間の杉林

昨年一度巡回しているためか、ごみ等の不法投棄量は少なかったものの、小野橋の地蔵後方に日本酒の紙パックが異臭を放って放置されていたり、沓掛町の農道にはクーラーボックスが捨てられていたり悪質な不法投棄が目立ちました。引き続き、各町内の環境美化にご協力をお願いいたします。

(部長 上出 修)

11/5 一乗谷朝倉氏遺跡博物館見学 & 復原街並み・一乗谷朝倉氏遺跡 健康ウォーク < 福祉健康部 >

暑いくらいに天候にも恵まれ、気持ちのいい健康ウォーク日となりました。遺跡博物館では、来場者20万人突破が間もなくという良いタイミングにも恵まれました。

参加者の感想を載せます。



ガイドさんの話を聞きながら歴史にふれることで、白山の歴史にも興味が湧き、白山での散策もしたくなった。

今回散策のコースが、自分体力に合わせて、平たいコースを歩くか、山の方へ向かい、きつめのコースを歩くか選べた事が良かった。



コロナ以降、人との交流が少なくなっていたので、人と交流できる機会となって良かった。バスでの移動もあり楽しかった。

認知症カフェ視察研修

11月2日 金沢市地域包括支援センター（さくらまち）へ

白山地区の生活支援事業の一環で、金沢市オレンジカフェの視察を行いました。このカフェは金沢市から委託を受けて、包括支援センターさくらまちが運営しています。1回2時間、月2、3回のペースで開催しています。医師、ケアマネージャー等の話を聞いたり、参加者同士話し合ったりしています。参加者は興味のある方が対象で、誰でもオッケーとのことです。参加された方は晴れ晴れとした表情で帰っていくそうです。

白山においても、認知症予防の取組みは大切だと感じているので、カフェの具体的な運営方法は大変参考になりました。当地区でも、認知症カフェの取組みを進めたいと思っています。



カフェ会場見学

元気なうちからみんなで始めよう フレイル予防体操

フレイルとは？

病気ではないけれど、年齢と共に、筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態のことです。

しかし、フレイルであることに早めに気づき、フレイル対策の3つの柱である栄養、運動、社会参加に取り組めば、元の状態に戻ることもできるそうです。

11月28日(火) 13:30～

12月12日(火) 13:30～

白山公民館 講堂

※ 1回だけの参加でも OK です

参加してみませんか

① 古着を使った「布ぞうり」づくり

外反母趾の予防、姿勢がよくなる、血行が良くなるなど布ぞうりの効果はたくさんあります。更に、草履を編むときの道具は自分自身の足の指で股関節の体操にもなります。一石何鳥もの効果がある布ぞうりの作り方を覚えませんか。

② 魔法の鍋帽子を使った料理教室

鍋帽子は、火からおろしたばかりのアツアツの鍋に、かぶせる保温調理グッズ。かぶせておくだけで味のしみ込んだ煮込みが出来上がります。煮豆や、ご飯炊きなど、ふっくら美味しく出来るのはもちろん、長時間火にかけないので、ガス代、電気代が節約できて省エネです。使ってみませんか。

① ② 12月開催予定です。興味のある方はご連絡ください

11月・12月の行事予定

- 11月21日(火)市民と議会との語る会
- 11月28日(火)フレイル予防体操①(公民館学級)
- 12月 2日(土)子ども会 クリスマス会
- 12月 8日(金)第2回地域福祉ネットワーク会議
- 12月12日(火)フレイル予防体操②(公民館学級)
- 12月16日(土)公民館大掃除
- 12月19日(火)第3回振興会運営委員会
- 12月20日(水)配食サービス
- 12月23日(土)・24日(日)門松づくり教室

はつらつ教室

11/30・12/14・12/28 (木曜日)  
9:30～10:30

休館日

11月23日(木)勤労感謝の日

白山駐在所からのお知らせ

夕暮れ時(薄暮時)の事故に注意!!

薄暮時(日の出、日の入り時間の前後1時間)に事故が多く発生する傾向にあります。

対策



- 早めのライト点灯
- ハイビームによる歩行者の早期発見
- 明るい色の服装、反射材の活用(歩行者)



夜間は視界が悪くなるため、歩行者や自転車などの発見が遅れます。また、速度感覚が鈍り、速度超過になりがちです。

交通量の多い市街地などを通行しているときを除き、前照灯をハイビームにして、歩行者などを少しでも早く発見するようにしましょう。

また、歩行者も運転者から見やすいように、明るい目立つ色の衣服を着用したり、靴、衣服、カバン、つえなどに反射材を付けたりしましょう。

越前警察署 0778-24-0110

11月 野尻医院しらやま診療所

毎週金曜日:午後1時30分から午後3時30分まで診療中

診療日のお知らせ

11月は通常通り  
診療しております。  
12月29日は休診

新型コロナワクチン秋接種

新型コロナワクチンの秋接種は  
平出の診療所にて土曜日に接種を  
行っております。TEL:22-5108

完全予約制の為、ご希望の方はお問い合わせ下さい。

越前市菖蒲谷町19-8-6 白山商工会内 TEL(0778)29-2822 診療時間外は平出の診療所へ転送されます。

市立図書館だより

中央図書館 ☎22-0354 今立図書館 ☎43-0229

●今月の新刊から(中央・今立両館で予約できます)



『80歳、ハッピーに生きる  
80の言葉』  
鳥居 ユキ/著



『チベットのおかしな話  
しかばねの物語』  
星 泉/訳

●蔵書点検に伴う休館のお知らせ

中央:12/5(火)～12/8(金)  
今立:12/12(火)～12/14(木)

毎月第3土曜日は  
市民読書の日